

令和元年 10 月 10 日

大会に参加されるご予定の皆さま

日本花粉学会第 60 回大会実行委員会

ご存知のように、大型の台風 19 号が日本列島に向かい北進しており、この週末からの 3 連休に大きな被害をもたらす可能性が指摘されています。予報ですと、台風の進路は当初よりも東寄りにシフトしていますが、東海・関東方面に直撃する可能性が高そうです。高知市はその予報円から外れましたが、暴風域にはとどまっており、12 日（土）を中心に交通機関に影響が及ぶものと推測されます。また、13 日（日）は、関東方面にお帰りになる方々に台風の影響が残ると考えられます。

こうした台風接近に伴う大会実行委員会としての基本的な考え方についてご説明します。まず、最初にお知らせしたいのは、現在のところ、学術大会行事（11、12 日）と一般公開行事・エクスカージョン（13 日）に関しては、実施する方向で準備を進めていることです。ただし、以下の基準で中止にすることがあります。

1) 学術大会行事（11、12 日）について

大会実行委員会と学会執行部が相談し、行事の実施が困難だと判断した場合、

大会期間が短く、行事も詰まっているため、大会期間中に各種行事を延期実施することはできません。

2) 一般公開行事・エクスカージョン（13 日）について

一般公開行事の開始予定時刻の 3 時間前の時点（午前 6 時）で、高知市に“特別警報”あるいは“大雨・洪水・暴風警報（いずれか 1 つでも）”が発令された場合、

大会の中止を決めた場合、大会 web サイトと大会参加者宛て電子メールにて、すみやかにお知らせします。他の日程で改めて代替の大会を実施する予定はありません。

もっとも重要なことは、大会参加者の方々の身の安全です。ご来高に際しては、気象予報や交通状況などを踏まえ、安全を最優先に判断し無理なく行動していただくようお願いいたします。交通機関などの運休・遅延などが発生し、ご来高が不可能になった場合には、できるだけ早い時点でご連絡ください（電子メール：nmiyake@kochi-u.ac.jp）。

大会に参加できない方々のご講演発表、アレルギー専門医の出席単位などの取り扱いに関しては、学会執行部および評議員会と連携し協議します。大会に参加できない方々のうち、懇親会費をすでにお支払いの方々には、懇親会費を返却する予定です。大会参加費の返却は行いませんのでご了承ください（講演要旨集は郵送します）。

以上、よろしくお願いたします。